

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 6 月 17 日 (2021.6.17)

【公開番号】特開 2019-187931 (P2019-187931A)  
 【公開日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-044  
 【出願番号】特願 2018-85575 (P2018-85575)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 22 日 (2021.4.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の可動体および第 2 の可動体と、  
所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、  
 前記演出実行手段は、

前記第 1 の可動体および前記第 2 の可動体のいずれか一方の可動体を用いた単使用演出を実行可能であり、

前記第 1 の可動体も前記第 2 の可動体も用いた複数使用演出を実行可能であり、

所定のタイミングに、前記単使用演出および前記複数使用演出のいずれか一方を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、

前記単使用演出には、前記第 1 の可動体を用いた第 1 単使用演出と、前記第 2 の可動体を用いた第 2 単使用演出とがあり、

前記演出実行手段は、

前記単使用演出を実行する場合には、当該単使用演出として前記第 1 単使用演出および前記第 2 単使用演出のいずれか一方を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の遊技機であって、

前記所定のタイミングには、第 1 のタイミングと第 2 のタイミングとがあり、

前記演出実行手段は、

前記第 1 のタイミングに、前記第 1 単使用演出および前記複数使用演出のいずれか一方を実行可能であり、

前記第 2 のタイミングに、前記第 2 単使用演出および前記複数使用演出のいずれか一方を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の遊技機であって、

所定の条件の成立時に、遊技者に有利な有利遊技状態に設定可能な設定手段を備え、

前記複数使用演出は、

前記単使用演出よりも、前記有利遊技状態に設定される可能性が高いことを示唆する

演出であることを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の遊技機であって、

前記第 1 のタイミングに前記複数使用演出が実行される場合と、前記第 2 のタイミングに前記複数使用演出が実行される場合とで、前記有利遊技状態に設定される確率が異なっていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明の遊技機は、

第 1 の可動体および第 2 の可動体と、

所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記第 1 の可動体および前記第 2 の可動体のいずれか一方の可動体を用いた単使用演出を実行可能であり、

前記第 1 の可動体も前記第 2 の可動体も用いた複数使用演出を実行可能であり、

所定のタイミングに、前記単使用演出および前記複数使用演出のいずれか一方を実行可能であることを特徴とする。